

今、最もスタイリッシュな

ダリ・ピアノトリオ (フランス)

Dali Piano Trio



in a true sense, "a Trio"
(Menahem Pressler)

喜んで、ダリ・ピアノトリオを推薦しよう。
メンバーはみな素晴らしい演奏家だ。
その上、このトリオが特に傑出している点は、
音楽的なアイデアを次々に具現化し、
真の意味で「一つのトリオ」になる技量だ。
レパートリーは多いし、
ステージでの押し出しも上手い。
チャンスが与えられれば、
きっと今世紀の重要なアンサンブルに
なれると思うよ。——

メナヘム・プレスラー (ボザール・トリオ)

2008年
第6回 大阪国際室内楽コンクール
ピアノ三重奏(第2部門) 優勝

GRAND PRIX CONCERT 2009
グランプリ・コンサート

別府大学 第14回 室内楽の夕べ

11/18 Wed.

PM6:30開場 PM7:00開演

全席自由 / **2,500円**(税込)
(未就学児のご入場はお断り致します)

演奏曲目

- F.メンデルスゾーン : ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 op.49
- D.ショスタコーヴィチ : ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 op.67
- 休憩 (15分) —
- M.ラヴェル : ピアノ三重奏曲 イ短調 (1914)

——— 都合により、演奏曲目を変更することがあります。———

9/12
Sat. 10:00~
発売開始!

会場 / 別府大学大分キャンパス・文化ホール

主催/別府大学・別府大学短期大学部・TOSテレビ大分・日本室内楽振興財団
協賛/大和ハウス工業・トヨタ自動車・(株)オーシー・梅林建設(株)・三光建設工業(株)・別府大学後援会・別府大学同窓会
助成/財団法人 ロームミュージックファンデーション 協力/日本航空

お問い合わせ/別府大学大分キャンパス TEL (097) 586-0001 TOSテレビ大分事業部 TEL (097) 537-5515
チケット販売所/ローソンチケット TEL (0570) 084-008 (Lコード84718) ローソン各店 チケットぴあ TEL (0570) 02-9999 (Pコード334-067)
ファミリーマート各店 大分トキハ会館 TEL (097) 538-3111 iichiko総合文化センター 1Fインフォメーション

ダリ・ピアノトリオ

Dali Piano Trio (フランス)



2005年、スペインのサンタンデル国際音楽祭に3名が出会い、室内楽への熱い思いを共有していることが分かり、ダリ・ピアノトリオを結成。以後、ヨーロッパ各地での音楽祭に精力的に出演すると共に、早くも結成の直後にベルギーのエリザベート王妃音楽院のレジデンシーの資格を得る。

2008年1月ニューヨークのヤング・コンサート・アーティスト国際オーディションで2位に入賞。昨年5月に開催された『第6回大阪国際室内楽コンクール』の第2部門(ピアノ3重奏の部)で優勝。さらに昨年9月、ドイツ・フランクフルトのコメルツ国際室内楽コンクールでも優勝している。

現在はベルギーのエリザベート王妃音楽院にてオーギュスタン・デュメイ、メナヘム・プレスラー、アルテミス・カルテットの下で研鑽に励んでいる。最近の主な活動としては、ラトビアのリーガ国際音楽祭、フランスのエクサン・プロヴァンス音楽祭や、ベルギーのパレ・デ・ボザール、フラジェ・ホールでのコンサート等がある。その他、アメリカ、イタリア、フランス、スイスでツアーを行っている。また、フランスのフランス・ミュージックやラトビアのナショナル・クラシカル・ラジオなどのラジオにも出演している。

モーリス・ラヴェルの室内楽曲を収録し、今年2月に初リリースしたCDは、発売直後から世界各国で好評を博し、フランスのディアパゾン金賞を受賞している。

Piano
ピアノ



アマンディーヌ・サヴァリー
Amandine SAVARY

1984年生まれ。8才でピアノを始め、17才でデビューリサイタルを開く。2003年で英国国立音楽院の奨学金資格を得て入学し、クリストファー・エルトン教授、アレキサンダー・ザッツ教授に師事。同年フランスで3つのピアノコンクールで優勝。

2006年、ロンドンのテレル音楽基金のオーディションに合格し、ウィグモアホール等著名なホールでの演奏資格を得、2007年2月に同ホールでリサイタルを開く。ソリストとしては、クラシック音楽のみならず現代音楽にも関心を持つ一方、室内楽にも早くから熱心に取り組み、サンタンデル国際音楽祭(スペイン)や京都国際音楽学生フェスティバルに室内楽奏者として招聘される。

ダリ・ピアノトリオ結成以降は、年の半分はソリストとして、各国の著名なホールで演奏すると共に、半分は、ダリ・ピアノトリオのメンバーとして精力的に活動している。

Violin
ヴァイオリン



ヴィネタ・サレイカ
Vineta SAREIKA

1986年生まれ。5才でヴァイオリンを始め、8才で生地ラトビアの青少年コンクールで優勝する。2002年、16才でパリ国立高等音楽院に入学し、ジェラルド・ブーレ教授に師事。4年後同音楽院を卒業する際には、審査員特別賞を受賞。

在学中の2003年にドイツとフランスのコンクールで優勝、また2004年ベネディット室内楽コンクール(イタリア)に優勝するとともに、エリザベス女王歓迎のフランス政府主催のパーティでリサイタルを行う栄誉に浴する。2005年、ヨーロッパの3つのコンクールで優勝するとともに、ザルツブルグ音楽祭でリカルド・ムーティ指揮のウィーンフィル国際ユースオーケストラのコンサートマスターを務める。

今年のグランプリ・コンサートに、エリザベート王妃音楽財団から貸与されているマッティオ・ゴッフリヤーのヴァイオリン(1690年製)を持参し、披露する予定。

Cello
チェロ



クリスティアン・ピエール・ラ・マルカ
Christian-Pierre LA MARCA

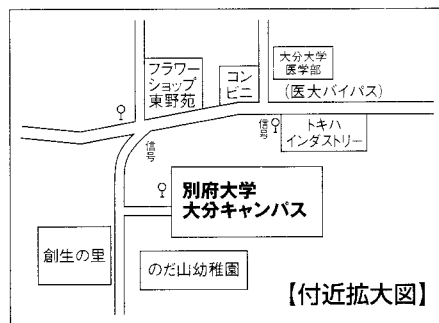
1983年生まれ。フランスの同世代で最も将来を囑望されているチェリストの一人。パリ国立高等音楽院でフィリップ・ミュール教授に師事し、同音楽院を最高位で卒業。引き続き、ケルン音楽大学でフランス・ヘルマソン教授に師事。

室内楽には前から力を注いでおり、ダリ・ピアノトリオ結成以後は、ブリュッセルのエリザベート王妃音楽学校を基点に活動している。また、世界的なヴァイオリン奏者イツァーク・パールマンに招聘され、ニューヨークでの室内楽ワークショップで同氏と共演している。更に小澤征爾の主宰するスイス室内楽アカデミーに選抜され、ジュネーヴのグイトリア・ホールで演奏している。

今年のグランプリ・コンサートに、エリザベート王妃音楽財団から貸与されているアントニオ&ジローラモ・アマティのチェロ(1619年製)を持参し、披露する予定。

別府大学大分キャンパスご案内

回場には駐車場
(500台収容)が
あります



【付近拡大図】

